

Contents

第3版の出版にあたって	3
第1章 アカデミック・スキルズとは	7
1. アカデミック・スキルズとは	8
2. 「知」とは、「教養」とは	10
3. 「知」と「教養」を伸ばす	14
4. 問いを立てる——研究の出発点	17
5. 研究テーマの三箇条	19
6. 出発にあたって知っておくべき大切なことから	23
第2章 講義を聴いてノートを取る	29
1. 大学の講義の特徴とノート・テイキング	30
2. 何のためにノートを取るか	31
3. ノートを取ることは「人間観察」でもある	32
4. 具体的なテクニック	36
5. 良い聴き手となるために	40
第3章 情報収集の基礎——図書館とデータベースの使い方	43
1. 情報に対するアカデミックな態度	44
2. 文書資料の種類、特徴、利用法	47
3. ウィキペディアについて	56
4. 資料検索の方法——データベース活用法	59
5. 文献一覧をつくる	71
6. 文書以外の情報収集——実地調査、データ収集	72
第4章 本を読む——クリティカル・リーディングの手法	77
1. 本を読み始めるにあたって	78
2. 批判的・論理的思考	81
3. クリティカル・リーディング（批判的読解）とその練習	82

第5章 情報整理	95
1. 記録することの大切さ	96
2. 紙と情報機器を駆使したノートの作成方法	97
3. 情報カードのつくり方の一例	105
4. レポート、プレゼンテーション作成準備の 最終段階：アウトラインをつくる	109
5. KJ法について	111
第6章 研究成果の発表	119
1. 研究のアウトプット	120
2. 学問的問いとは何か	121
3. 明瞭かつ論理的であること ——論理を曇らせる禁じ手について	127
4. デジタル情報技術とアカデミック・スキルズについて	133
第7章 プレゼンテーション（口頭発表）のやり方	139
1. プレゼンテーション（口頭発表）について	140
2. プレゼンテーションのツール	146
3. その他の大切なこと	149
第8章 論文・レポートをまとめる	153
1. 論文・レポートを書くとは	154
2. 引用の仕方、注の付け方	160
附録 書式の手引き	167